

## おれんじ号の利用状況について

## 1 平成 23 年 4 月からの運行内容見直しについて

- ・予約受付時間を「当日の運行 1 時間前まで」に変更。(ただし受付時間の関係で、早朝の便は前日予約が必要)
- ・週の運行回数を 2 回から 3 回に増加。沖美線は 2 社で同一曜日運行。
- ・沖美地区は美能～是長間を繋ぎ、1 周まわるルートに変更。
- ・シーサイド温泉のうみ等、利用の多い施設の入口付近へ乗り入れるためのルートを設定。
- ・上記内容で、平成 23 年 4 月 1 日から 9 月 30 日まで半年間、引き続き実証運行を行う。

## 2 平成 23 年 4 月・5 月の利用状況について

## (1) おれんじ号① (江田島タクシー)

	運行内容見直し後				(参考) 前回実証運行分	
	H23. 4 月	H23. 5 月	2 か月合計	1 日平均	1 日平均	増 減
利用者数	57 人	45 人	102 人	4.3 人	4.9 人	▲0.6 人

## (2) おれんじ号② (三高タクシー)

	運行内容見直し後				(参考) 前回実証運行分	
	H23. 4 月	H23. 5 月	2 か月合計	1 日平均	1 日平均	増 減
利用者数	65 人	49 人	114 人	4.8 人	1.8 人	3.0 人

## (3) おれんじ号③ (能美タクシー)

	運行内容見直し後				(参考) 前回実証運行分	
	H23. 4 月	H23. 5 月	2 か月合計	1 日平均	1 日平均	増 減
利用者数	25 人	17 人	42 人	1.8 人	1.0 人	0.8 人

※前回実証運行分については、6 ヶ月間合計の平均値

## 3 運行内容見直し後の状況について

- ・江田島北部線では、これまでと同様に森藤医院への利用が大半を占める。利用者数は多いとは言えないが、一定数の安定した利用がある。
- ・沖美線は、新たにシーサイド温泉のうみへ行くことになり、これが利用者数の増加につながった。特に美能から 4 人程度のまとまった利用があり、大きく増加した。
- ・沖地区から藤三能美店へ買物に行かれる方の利用が一定数あった。
- ・利用者は、目標である 1 日当たり 16 人には届いていないものの、実証運行前と比べると、1 日当たりの利用者数が増加傾向にある。

## 4 今後について

6 月から 7 月にかけて運行事業者や地域住民と協議を重ね、7 月末までには 10 月以降の方針を決定することとする。